

働く女性のワーキングスタイル発見マガジン

Actaleia

www.actaleia.com

December 2011

Vol.23

アクタレイア

無料

サンモールから
元気発信!

Working × Woman / 星 智恵子



サンモールから 元気発信!

Working × Woman / 星 智恵子



親や大人たちが子供の将来の姿を描きながらプレゼントするもの、子供はそれによって笑顔になるもの、それは子供服。子供たちの成長の1ページに、自分のコーディネートした服を着た子供さんの笑顔があることはとても幸せという星智恵子さん。今回は、サンモール一番町商店街にあるOne deux boo (ワンドゥブー)さんに伺ってきました。

大好きなモノ、ふたつ

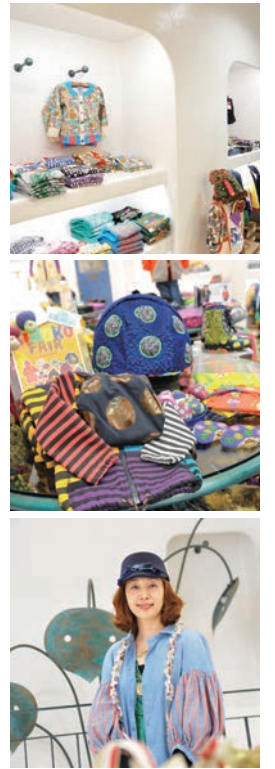
「もともと子供と洋服が好きだったの」と笑う星さん、ご自身が大きなサイズの子供服を着ているようなかわいらしいファッションです。「自分がコーディネートした洋服が気に入っていただけたときや、最初に来店したときにはまだ赤ちゃんだった子が、入園とか入学とかで大きく成長してまた来店してくれたときは、とても嬉しいし、一番やりがいを感じます」。小さい頃の夢がすでにデパートの店員さんだったとのこと、自分が「スキ」と思える商品を自信をもって勧められる仕事なので、とても誇りをもっていているそうです。店長になって10年以上、スタッフに恵まれたという星さんですが、ご自身が手本となって指導をするなど責任感と努力あってこそその年月です。

ポジティブさは母譲り

「仕事をしていけば、何らかの悩みがでてきます」。そんな時に星さんは、なるべく冷静に自分の中でまず考えてみるのだそうです。自力で答えをだして、これが重要。その後、この判断が間違っていないか：信頼する方々の意見をいただきながら確かめていく。そして「自分の判断は、間違っていない」と確信がもたら自信をもってつき進みます。今回の震災で、星さんのご自宅のマンションは全壊指定となってしまうそうです。それでも星さんは「翌々日には物件を見にいかれました」という前向きさ。「ポジティブなのは母親譲りだったようです」。

キーワードは“子供”

これからもずっと“子供”にかかわる仕事をしていきたいという



profile

One deux boo (ワンドゥブー) 仙台店 (株式会社ブーフー) 星智恵子 (ほし ちよこ) / 1970年、塩竈市出身。12年前に子供服を販売する現在の会社にアルバイトとして入社。軽井沢店への転勤を経て仙台に戻り、約10年前から店長として勤務。販売職一筋で20年のキャリアを持つ。趣味はカメラとベトナム料理。休日はカメラを手に広瀬川の河原を散歩。おスメの本は、大沼英樹さんの写真集「それでも咲いていた千年桜」。

Message

for Working × Woman

どんなときにも自分がかんばってこれたのは、友人や知人、一緒に働く仲間へ恵まれていたからだと思えます。私は、昨年の自分の誕生日に「生誕祭」を自ら企画して、ド感謝の気持ちを友人たちへ伝えました。練習して披露しました。皆さんも自分らしい方法で、感謝の気持ちを表してみてください。

星さん。「現在の仕事は、外見を飾って可愛らしく見える仕事ですが、もっと内面から楽しく可愛らしくしてあげることのできる仕事もあるんじゃないか」と。甥や姪など、身近な存在の子供が多くあったことで、今までは違った見方もできたそうです。そんな思いで仕事をする星さん、サンモール一番町商店街のお店に、ぜひ会いにいらしてください。